# マッサージチェア2015

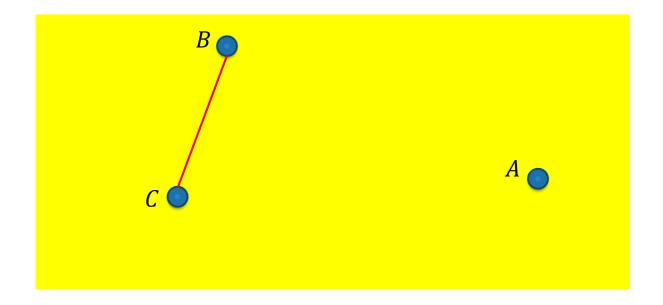
問題: eha

解答: asi1024, ichyo

解説: eha

# 問題概要

- H×Wの長方形の内部に3点A,B,Cを描く.
- 2点間の距離の最小値を最大化せよ.



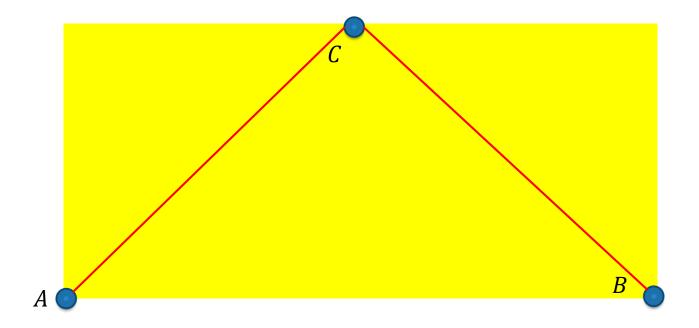
# 考察

- ・3点で構成される三角形ABCがどのようなものになるか考える.
- ・三角形は長方形に内接している.
  - そうでなければ、接するまで縦or横方向に拡大するべき.

- ・少なくとも1頂点は長方形の頂点に一致する.
  - ・三角形が3頂点なのに対し長方形は4辺あるから1頂点は長方形の頂点に一致.
- ・三角形の頂点が長方形の頂点に何個一致するかで場合分けする.

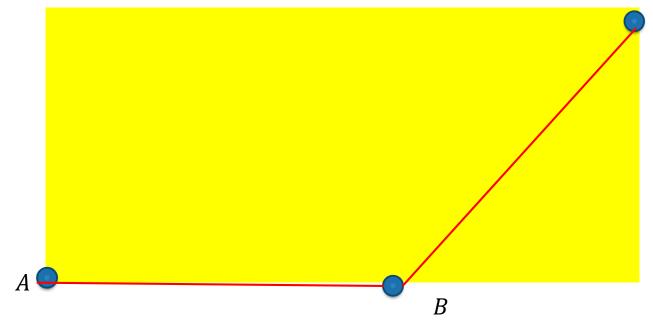
# 解法(1) 2個の場合

• $H \le W$ とする. 答えはこれ一通りになる. 残りのほうを考えると・・・



# 解法(1) 2個の場合

- $\bullet H \leq W$ とする. 答えはこれ一通りになる. 残りのほうを考えると  $\bullet \bullet \bullet$
- この場合だと $\frac{W}{2}$  < AB で、BC はさっきより小さくなる! $_{C}$

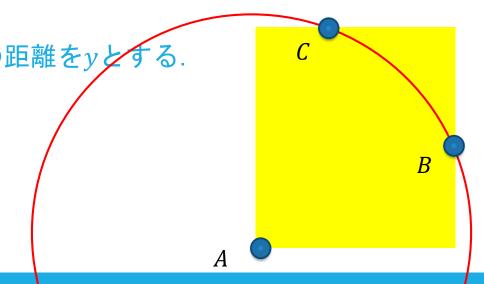


#### 解法(2)1個の場合

- ・一点Aを固定すると、残りの点はAと頂点を共有しない辺に1点ずつ存在.
- ・3点は正三角形を構成する.
  - 短い辺があれば頂点をうまく動かことで長くすることができる
- 残りの点の場所は二分法で計算できる.
  - 1.長方形の頂点に一致する頂点をAとする.
  - 2.Aから距離xだけ離れた場所にB,Cをおき、BC間の距離をyとする.
    - x = yなら 正三角形である.
    - x > yならxはより小さい値をとるはず。
    - x < yならxはより大きい値をとるはず。</li>

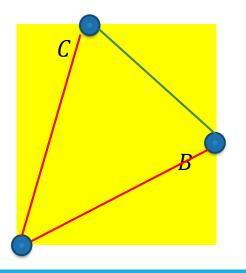
# 解法(2)1個の場合

- 一点Aを固定すると、残りの点はAと頂点を共有しない辺に1点ずつ存在.
- ・3点は正三角形を構成する.
  - 短い辺があれば頂点をうまく動かことで長くすることができる
- 残りの点の場所は二分法で計算できる.
  - 1.長方形の頂点に一致する頂点をAとする.
  - 2.Aから距離xだけ離れた場所にB,Cをおき、BC間の距離をyとする.
    - x = yなら 正三角形である.
    - x > yならxはより小さい値をとるはず。
    - x < yならxはより大きい値をとるはず。</li>



## 解法(2)1個の場合

- 一点Aを固定すると、残りの点はAと頂点を共有しない辺に1点ずつ存在.
- ・3点は正三角形を構成する.
  - 短い辺があれば頂点をうまく動かことで長くすることができる
- 残りの点の場所は二分法で計算できる.
  - 1.長方形の頂点に一致する頂点をAとする.
  - 2.Aから距離xだけ離れた場所にB,Cをおき、BC間の距離をyとする.
    - x = yなら 正三角形である.
    - x > yならxはより小さい値をとるはず。
    - x < yならxはより大きい値をとるはず。</li>



# 解法(2') 1個の場合(別解)

• 高校数学でも解ける. 詳細は割愛. 答えは $2\sqrt{H^2+W^2-\sqrt{3}HW}$ .

# 統計情報

- First Accepted: Mi\_Sawa (29:47)
- Accepted / Tried: 82 / 103
- ジャッジ解
  - eha (C++, 二分探索, 45行, 89oB)
  - asi1024 (C++, 数学, 20行, 416B)
  - ichyo (C++, 二分探索, 51行, 1176B)